

NIHON CHEMTREX CO.,LTD

〒174-0043 13-39-1 SAKASHITA ITABASHI-KU TOKYO JAPAN

TEL:(03)3430-1139

アルデヒド用消臭剤(乾燥性アップ)

エアクレンスFC-HY08

【特長】

エアクレンスFC-HY08は、FC-H88Pの乾燥性改良品です。グアニジン系化合物を主剤とし、アミド系化合物及び無機塩等を配合したアルコール含有水溶液で、アルデヒド類を対象とした消臭剤です。

- 1) 本消臭剤は、グアニジン系化合物にアミド系化合物と無機塩を組み合わせることで、それぞれ単独での効果にプラスの相乗作用を示し、優れたアルデヒド消臭効果をもたらします。
- 2) 比較的耐熱性の高い成分で構成されておりますので、通常レベルの加工条件では性能を維持しております。尚、耐熱性は190℃前後でFC-H88Pと同等である。
- 3) 安全性の高い成分で構成されております。
- 4) アルコールが40%前後配合されており、速乾性ではないが大幅に乾燥性がアップしております。

【性状】

- ◇成分 : グアニジン系化合物、アミド系化合物、無機塩、PEG (ポリエチレングリコール) リンゴ酸 (pH調整剤)、エチルアルコール、純水
- ◇外観 : 淡黄色透明液体
- ◇臭い : アルコール臭
- ◇PH : 6.7 ± 1.0 (25℃)
- ◇固形分 : 18.4 ± 1.0 %

【用途】 : 消臭剤原液を基材にスプレー塗布するか、ディッピング処理する。

【消臭性能】 : アセトアルデヒドに対する消臭性能結果

1) 試験体の作製

消臭剤の原液を25cm²の口紙に50μl塗布した後、80℃の熱風で2分間乾燥させたものを試験体とする。

2) 試験方法

1Lのガラス容器に試験体を入れ、さらに所定濃度のアセトアルデヒド水溶液を所定量滴下した後密閉し、1時間経過後の残存ガス濃度を検知管にて測定する。

3) 試験結果

試験体	残存ガス濃度 (ppm)
	アセトアルデヒド
空ブランク	130
FC-HY01	50
FC-HY08	0~1

【耐フォギング性】 : 弊社簡易フォギング試験方法にて確認。

評価基準	H88P	HY01	HY08
○△×	○	×	○
5-1	5	1	5

製造販売元 : 日本ケムトレックス株式会社

〒174-0043 東京都板橋区坂下1-39-13

TEL:03-3430-1139 FAX:03-5761-5265